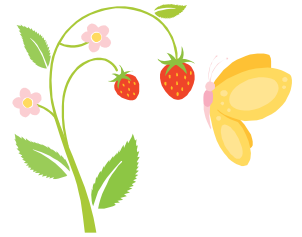


# 青 空 通 信



NPO法人 ウェルコミュニティ飛驒  
空町作業所:高山市西洞町 3 番地 0577-35-1559  
青葉の家:高山市森下町 2 丁目 58 番地 4 0577-32-8064  
平成 21 年(2009 年)7 月 20 日 発行 第 6 号



## 理事長挨拶

柏木真司

先日、約 10 年ぶりに旧友と再会することができました。訪問前にかけた電話の声は以前と変わっておらず、昔の彼の顔が鮮明に浮かんできました。実際に会って顔を見たところ学生時代の面影はあるものの、その姿は貫禄ある一児の父親でした。自分は果たして彼の目にどのように映っているのだろうか。少し不安な気持ちになりました。

昔おなじ土地で一緒に勉強し遊んだ友人が、今は暮らす場所も社会的な役割も異なってはいるけれど元気にがんばって生きている。このことになぜか喜びを感じ、自分もこれからがんばっていこうと勇気がわいてきました。

私たちは日頃「生きる」ということをあまり意識しないで生活していますが、たぶんとても大変なことなのだと思います。ここに「障がい」だとか「病気」が加わるとなおさらのことだと思います。空町作業所や青葉の家に通ってきてくださっているメンバーの方々も私たちの気づいていない大変さを乗り越えて今を生きているのだと思います。法人のモットーである「一人ひとりを人生の主演に」を実現していくため、私たちも努力して参りたいと思います。

## 行事報告

### お花見

今年度、最初のイベント、恒例お花見会を 4 月 17 日に催しました。場所は「宮川緑地公園」。桜はぴったり満開。天候も申し分なく、すべてにおいて、これ以上ない絶好の日和。きっと日ごろからみなさんの心がけが良いからでしょう。食事のあとは、思い思いに散策したり、寝ころんでお話したり、ボール遊びをして身体を動かしたり。締めくくりは、とっておきの余興で大いに盛り上がりました。



## アースディバザー

4月19日は飛騨高山アースデイ。と、いうことで、毎年恒例の高山市グリーンマーケットに、ウェルコミュニティの自主製品の中でもとりわけリサイクルを重視した商品を携えて参加しました。



例年、原山市民公園で催されていますが、今回は飛騨・世界生活文化センターで行われました。

外は、ぽかぽか陽気の日曜日ですが、日のささない会場の中はけっこう寒いです…。エコ暖房の見本として屋外で焚かれていたペレットストーブ。上にのったヤカンが湯気を立てているのを指でくわえて見ながらの売り子でした。

さて、グリーンマーケット。一般参加のフリーマーケットや、「高山おもちゃ病院」の開設、岐阜県立森林文化アカデミー木育推進員指導によるワークショップ、環境に配慮した製品を販売している企業の紹介ブースなど、出店が充実していました。

ウェルコミュニティのお向かいには日本熊森協会さん。浅学で知りませんでした。森を復元して大型動物の棲める環境を取り戻す活動をされているそうです。隣では水質の分析などをされている企業さんが、水槽にカエルやヤモリ、メダカなどを放して展示しておられました(たまに鳴いていて微笑ましかったです)。

中央のステージでは、つい最近アカデミー賞を受賞した『つみきのいえ』ほかアニメーションが流されていて、有名なアニメ映画の監督さんの対談があるなど、よく企画されておりました。が、来場者の目的はグリーンマーケット＝観葉植物苗の無料配布だそうです。今回もみなさん配布所にずらりと並んで好きな苗を選んでいらっしゃいました。屋外スペースには飲食店も充実していて、家族連れで一日楽しめるイベントでした。

## 物を生かす交換会

毎年恒例のバザーとして、高山市民文化会館にて5月31日「物を生かす交換会」が実施されました。主催は「若いミセス生活学校」の皆さんです。売上は難民支援等の活動に生かされ、社会的にたいへん意義深い取り組みです。毎回、私たちの作業所にお声をかけていただき、準備や片付けのお手伝いをさせていただいております。

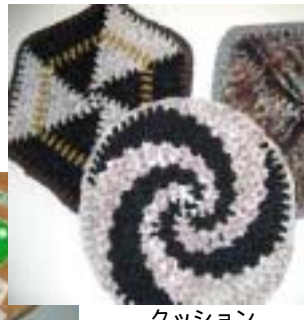
私たちの自主生産品(クッション・カゴ・リサイクル封筒・エコ石けん・ボカシ肥料など)も販売させていただき、作業所のPRにもなり、また地域の方々とつながる機会として、とても感謝しております。ありがとうございました。



リサイクル石けん



EMボカシ



クッション



リサイクル封筒



手作りストラップ





## あおぞら農園の取り組み

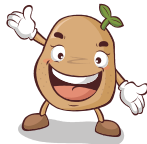
あおぞら農園では今年もまた野菜づくりに取り組んでいます。昨年と同じく「園芸福祉サポーター」さんの方々にお手伝いいただきながら、また周辺の農家の方々とも交流させていただいて、お力をお借りして、畑作業に励んでいます。

昨年、よくできたズッキーニや色々な豆類、エゴマのほか、ジャガイモやキュウリも継続して植え付けました。さらには、昨年、動物や鳥に大半が食べられたスイカやトウモロコシにも再度チャレンジします。

また今年新たに取り入れますのが、サトイモ、サツマイモ。それと、昨年の秋から植わっているタマネギとニンニクの成長も楽しみです。

首尾よくいくと良いのですが、昨年のようなビギナーズラックは通用しないのか、4月の途中で遅霜の影響を受けたり、早くも動物が悪さに来た形跡があったりと今年は、真の実力が試されそうです。

それでも、何とか昨年よりも野菜販売の売り上げを伸ばせたらと願っております。



## ビデオ学習会

5月は大型連休があり、通所日数が限られてしまいますが、メンバーの自立に向けた日中活動を確保すべく、9日の土曜を施設開放日とし、ビデオ学習を行いました。

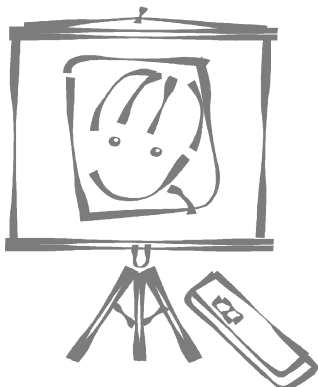
3月に「ぎふチャン」(岐阜放送・岐阜新聞様)からプロジェクター(スクリーンに映写する機械)を寄贈いただき、おかげさまで、大きな部屋の中で皆が揃ってパソコンの学習やインターネットの閲覧、DVDの観賞等を行うことができます。

今回は、このプロジェクターを使わせていただき、ぎふチャン制作の番組『チャリティースペシャル2009 広げよう 助け合いの輪』を観て、学習を深め合いました。

環境・福祉の分野における様々な活動事例が紹介されており、お互いに相手を思いやること、そして身近な活動に取り組むことの大切さを改めて学びました。

そうして、もう1本は、ディズニー映画の「ウォーリー」を観賞。ゴミのせいで人間が地球に住めなくなってしまった西暦2700年、地球に残った最後のゴミ処理ロボット・ウォーリーが仲間を助けようと活躍する心温まる内容です。作品を通して、助け合いの気持ちや地球の環境について考えさせられました。

これからも、寄贈いただいたプロジェクターを活用し、私たち一人ひとりが自立に向けて学び、お互いに仲良く楽しい時間を過ごせたらと思います。ありがとうございました。



## 石鹸作り研修

5月23日(土曜日)はメンバーや職員が一緒になって石けんづくり研修を行いました。

これまで私たちの作業所では廃食油を利用したエコ石けん(リサイクル石けん)を作ってきました。無添加のため肌荒れの心配がなく、そのうえ泥や油汚れが非常によく落ちると、とても好評をいただいております。

そうした私たちの経験を活かして、さらに品質の高い石けんを商品化しようと検討しております。新しい油や各種ハーブなどの素材も活用した全く新しい石けん作りです。

楽しくて簡単な手ごね石けん。電子レンジで温めて作る不思議なMP石けん。そして本格的なオリーブ石けん(マルセイユ石けん)など。さらにハーブパウダーや炭粉、ハチミツ、チョコレートやお茶など身体に良いものは何でも石けんのオプションとして混ぜることができますし、きめ細かい泡立ちを出すためのパームオイル、洗浄力を高めるココナツオイルなども加えた本格的な石けんです。

メンバーと職員が一体となって、新しい商品開発につながればと願っております。また親子石けんづくり教室のような、何か地域の皆様と一緒に取り組める活動が実現できればと考えております。石けんづくりは本当に奥が深く、そして楽しいです。生活の知恵にもつながりますし、ほんの少しだけ科学や生活科の勉強にもなります。ご要望やご意見などがありましたら、どうぞ教えて下さい。よろしくお願いいたします。



## 救急講習

6月22日は消防署員さんにお越しいただき、心肺蘇生法(人工呼吸・心臓マッサージ)やAEDについて講義をいただき、実際に人形を使って練習をしてみました。

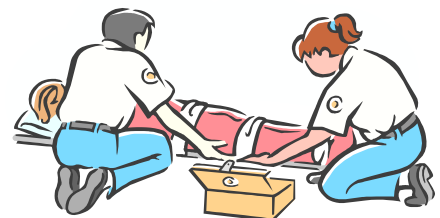


何らかの病気や事故で不運にも心肺機能が停止した場合、救急車が駆けつけるまでの、ごくわずかの時間が実は非常に大切であるとされ、一刻も早く心臓マッサージ等の応急処置を施すことで、多くの命が助かり、また脳の酸欠状態を防ぎ、脳障害等の後遺症も軽減させることができるといいます。

施設内はもちろん、各人の家庭や地域でも役に立つ講習であり、それぞれ真剣に受講し、また積極的に練習に取り組みました。

こうした講義や実演は、どんな時にも落ち着いて行動するという訓練にもなると感じました。たいへん有意義な救命講習会となりました。

消防署員さん、ありがとうございました。



## バス旅行



7月3日(金曜日)北陸方面の水見、能登島へ行ってきました。以前のバス旅行は高山より南の方ばかりでしたので先日全体ミーティングで北陸方面の要望が多く、東海北陸道も開通したことです。日本で一番大きなトンネル水槽がある能登島水族館をメインに道の駅いおり、氷見フィッシャーメンズワーフ海鮮館へ行ってきました。

道中長くて疲れましたが、みんなでイルカのショーを見て癒され、釣りや食事、買い物などをそれぞれ楽しみました。

まだかな～



すごいジャンプ!



おみごと!



たか～い!

# 作業の紹介

## 生活技術研究所の清掃請負

4月から岐阜県生活技術研究所での清掃作業を開始しました。

物品移動 清掃 洗浄 拭きとり ワックス 仕上げ 乾燥 物品戻し

という流れで作業をしています。

初めての作業で戸惑う事が多いですが、隅、へりまでしっかり清掃をし、ワックスが塗れているか、ワックスがしっかり仕上がっているかなどの点に注意をして取り組んでいます。



## デコレーション封筒



地域の皆様方のご協力のもと、おかげ様で非常にたくさんの不要カレンダーや古封筒をいただきました。これを励みに、私たちはリサイクル封筒づくりに取り組み、大量の製品が出来上がりました。

またこれらを活かし新たな商品作りを考え、使用済みのカレンダーなどから抜き出したイルカやクマなどと言った動物やハート、天使といったかわいらしいものを飾りに使用したりリサイクル封筒を作っています。

ぜひとも、私たちが作ったりリサイクル封筒をご活用下さい。さらに、リサイクル封筒で発送する文書の作成から、印刷、裁断、紙折り、封入までの作業も承ります。どうぞよろしくお願い致します。

そのほか用途に合わせて、ポチ袋や特殊寸法の封筒、あるいはレターセット等も製作いたします。お気軽にご相談下さい。



## その他

### 新職員挨拶

釜谷美貴子(かまやみきこ) はじめまして。この度、青葉の家でお仕事をさせていただくことになりました。

私のモットー「皆の健康・安心の生活」のため、お役にたてるようにがんばりたいと思っています。

好きなこと インターネット通販。甘い物を食べる。水族館へ行くこと

### 市議会議員によるショップ視察

2009年05月23日、アンテナショップ・ふくふくに高山市議会福祉保健委員の方々が来店されました。

アンテナショップの概要を説明させていただいた後、各福祉施設の作品を見ていただき、購入していただきました。ありがとうございました。

URL <http://welcomhida.web.fc2.com/>